

# 家庭学習の手引き

菰野町教育委員会

三重県では、学力向上県民運動において家庭学習の習慣づけを各家庭に向けてよびかけています。また、平成25年度に実施された学力学習状況調査の結果から、菰野町の児童生徒は家庭での学習時間が大変少ないことがわかってきました。

菰野町教育委員会でも、学校で学んだことを確実に身につけるために、また、これから学ぶことをより理解しやすくするために、そして学ぶ習慣をつけるために家庭学習はとても大切だと考えています。

この手引きを参考に、どのように家庭で学習するか、どんなことをするか、お子さんと相談したり、約束したりしながら、取り組めるようご協力をお願いいたします。

## 家庭学習の効果

### 学習の習慣づけ

毎日する  
自分でできる  
いろいろな教科をする

### 学習内容の定着

学習した内容がわかる  
基礎基本を身につける

### 学習意欲の向上

学習が楽しくなる  
新しい課題に興味を持つ

学 年	家庭学習のめあて
小学校 1・2年生	宿題を確実に、丁寧にしてから自分がしたい学習をする。【10～30分程度】
小学校 3・4年生	低学年でつけた学習習慣をくずさず、継続して学習をする。【30～40分程度】
小学校 5・6年生	学習内容や学習の予定を自分で決め、苦手をなくし自力で学習をすすめる。【50～60分程度】
中学校 1・2・3年生	復習や学校の課題を確実にする。教科の偏りなく学習して力をつける。【90分以上】

## ご家庭では

### 子どもに声をかけましょう。

☆「褒める」「認める」「励ます」

やる気の出ることばをかけてください。

小さな頑張りや成果も十分褒めてください。

### 基本的な生活習慣を

#### 身につけさせましょう。

☆ 早寝・早起き・朝ごはん

☆ 自分で身支度

生活時間のリズムをつけると、家庭学習の時間を確保しやすくなります。

### 学習環境を整えましょう。

☆ 静かに学習できる

#### 環境づくり

集中できる環境をつくるため、テレビ・ゲーム・携帯電話などについて各家庭で話し合しましょう。

## どうして家庭学習をするのでしょうか。



### ① 学習の習慣づけ

- ・ 学習の習慣や方法を身につけることで主体的に学ぶ子どもを育成します。
- ・ 目標をたてて学習を習慣化することは、義務教育を終えても将来の自分を見据えて、自ら学ぶ子どもを育成することにつながります。
- ・ 小学校低学年のときから机に向かう習慣をつけることで、学年が進むにつれて学習内容が高度になったときにも無理なく学習に向かう姿勢が身につけられます。

### ② 学習内容の定着

- ・ どの教科の基礎ともなる「読む」「書く」「計算する」などの学習は繰り返すことで定着が図れます。また、「読む」「書く」「計算する」力が伸びることで、「もっと調べたい」「もっと上手くまとめたい」「もっと難しい問題にチャレンジしたい」という学習の広がりが期待できます。

### ③ 学習意欲の向上

- ・ 自分で決めて学習を進めることや決めた学習時間をやり通すことで、生活リズムの中に家庭学習の時間を組み込み、自ら学ぶ意欲をつけることが期待できます。
- ・ 授業だけでなく家庭で授業内容を振り返り、次の授業を楽しみにできるようになることが期待できます。

## ご家庭の方をお願いしたいこと

保護者の方の声かけや見とどけ、励ましが子どもたちのやる気を引き伸ばします。習い事や手伝いなど、することが決まっている子どもは、同じ時間に家庭学習をすることが難しい場合もありますが、机に向かう習慣をつけさせることが大切です。

一緒に本を読んだり、学習したことを褒めたり、ゲームやテレビの時間を決めたりしていただくなど、各家庭でできることから始めてください。

お子様のやる気を引き出す方法の一つは「褒める」「認める」「励ます」ことです。お子様の年齢や保護者の方のお仕事の都合によっては、そばについていられない場合も多いと思いますが、お子さんに「がんばったね」「たくさん練習したね」「難しいことを調べたね」「明日もやってみるといいね」などと声かけをしたり、お子さんからの言葉を受け止めたりしながら、家庭学習をすすめていただきたいと思います。

また、直接学習内容に関わる以外にもご家庭でご協力いただけることとして、「早寝早起きの習慣づけ」や、整然とした場、静かな学習の場など「学習環境を整えること」などがあります。

## どのように始めたらよいのでしょうか。

- ① 学習する場所をきれいに片付け、教科書や筆記用具はもちろん、学習に必要なものを準備して始めます。
- ② 学習する時間や内容を決めて始めます。学校から出された課題を先にします。

目安の時間は学年×10分程度です。 小学1・2年生 10～30分

小学3・4年生 30～40分

小学5・6年生 50～60分



中学生も学校からの課題をはじめにします。90分以上、学年の学習内容に合わせて学習しましょう。

- ③ テレビや音楽などは消します。
- ④ まず学校から出された課題をします。
- ⑤ 正しい姿勢で始めます。
- ⑥ 高学年以上では、学校の授業と同じように、45分以上経過したら10分ほど休憩して、また、始めます。